

オリッサ州森林セクター開発計画【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 28 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド
(2) 案件名	オリッサ州森林セクター開発計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	インド東部オリッサ州において、住民参加型の植林及び生計改善活動等を行うことにより、森林の再生及び地域住民の所得向上を図り、もって地域の環境改善及び貧困削減に寄与するもの。 案件の内容 ・ 植林事業 ・ ソフトコンポーネント ・ コンサルティングサービス ア 閣議決定日：平成 18 年 3 月 31 日 イ 供与限度額：139.37 億円 ウ 金利：0.75% エ 償還（据置）期間：40（10）年 オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初、オリッサ州の森林面積のうち 42%は、樹冠率が 40%以下の疎林であり、住民参加型の植林及び生計改善活動等を行い、森林の再生及び地域住民の所得向上を図り、地域の環境改善及び貧困削減に寄与することが必要であった。本事業対象地において約 20 万 ha の植林を実施しているものの、依然として現在もオリッサ州の森林面積のうち約 43%は疎林であり（2015 年）、住民参加型の植林等を通じて森林を再生し、地域環境改善及び貧困削減を図る必要性は変わっていないことから、現在も本事業に関する社会的ニーズは変わらない。

	イ 事業遅延に関する経緯・現状 特段の遅延等は生じていない（当初から事業完了まで閣議決定後10年を超えることが計画されていたもの。）。
（２）今後の対応方針	事業進捗に特段の問題は生じておらず，引き続き支援を継続していく。
３ 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料